

ユーザーマニュアル

対象型番

FX492W/H : 1.1.0

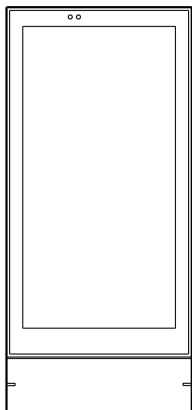
FX493W/H : 1.1.0

対象アプリ

iOS : 1.1.0

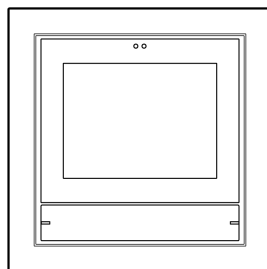
Android OS : 1.1.0

Smart LEDZ® Base



ゲートウェイパネル

FX492W/H



ゲートウェイスイッチ

FX493W/H

はじめに

本書はSmart LEDZ Base用のユーザーマニュアルです。

ご使用前やご利用中に、本書をお読みいただき、正しくお使いください。

- 本書に記載の画面およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書では、操作手順のボタンを簡略したデザインで表現している場合があります。
- URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本システムをご使用になる場合、利用規約への同意が必要です。
設定者がユーザーでない場合などの事情を考慮し設計しておりますが、万が一確認していない場合はゲートウェイパネル(FX492W/H)またはゲートウェイスイッチ(FX493W/H)同梱の取扱説明書か、Baseアプリ内の「システム情報」より、利用規約をご確認ください。
- ゲートウェイパネル(FX492W/H)またはゲートウェイスイッチ(FX493W/H)同梱の「ID/パスワードシール」は、巻末などに貼り付けて保管してください。
- 「システムパスワード、管理者パスワード」を変更した場合は、巻末のメモに記録するなどして保管してください。
紛失すると、設定変更やスマートフォンによる操作ができなくなります。
- 「クラウドID/パスワード」を発行した場合、巻末のメモに記録するなどして保管してください。

目次

ご注意

| | |
|----------|----|
| 注意事項のご案内 | 04 |
|----------|----|

システム説明

| | |
|--------------------------|----|
| 名称・用語解説 | 05 |
| ゲートウェイパネル /ゲートウェイスイッチ | 06 |
| ハンディリモコン | 07 |
| スマートスイッチ | 08 |
| スマートセンサスイッチ | 09 |
| その他機器 | 10 |
| システム構成 | 11 |
| 利用開始までのながれ | 13 |

初期設定

| | |
|-------------------|----|
| 初期設定に必要なもの | 14 |
| ゲートウェイパネルと接続 | 15 |
| ゲートウェイスイッチと接続 | 16 |
| ルーム作成、ランプ/アクセサリ追加 | 17 |

操作

| | |
|--------------------|----|
| 点灯/消灯する | 19 |
| シーン運転する/照明を個別に操作する | 20 |
| スケジュール運転する/センサ運転する | 21 |

設定

| | |
|---------------------------|----|
| ルーム作成、削除、並び替え | 22 |
| ランプ/アクセサリ追加、初期化、移動 | 23 |
| グループ設定 | 24 |
| シーン設定 | 25 |
| スケジュール設定 | 26 |
| ハンディリモコン設定 | 28 |
| スマートスイッチ設定 | 29 |
| スマートセンサスイッチ設定 | 30 |
| ワンタッチボタン設定 | 32 |
| 時刻設定 | 33 |
| 効果音、スリーブ時間設定 | 34 |
| スマートスピーカ連携 (Google) | 35 |
| スマートスピーカ連携 (Alexa) | 37 |
| バックアップ・復元 (クラウド利用) | 39 |
| バックアップ・復元 (操作端末利用) | 40 |
| 言語設定 | 41 |
| 各ID/パスワードの確認と変更 | 42 |
| スマートフォンと接続する | 44 |
| スマートフォンと無線ルーター経由で 接続する | 46 |

目次

補足説明

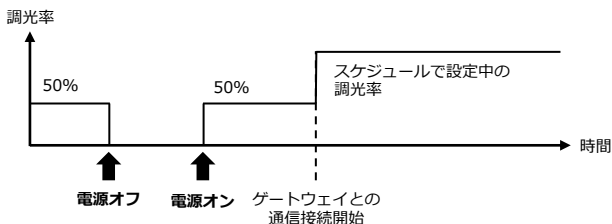
| | |
|--------------------|----|
| ルーム編集画面を開く/フェード設定 | 47 |
| システム設定/ゲートウェイ設定を開く | 48 |
| ボタン設定画面の説明 | 49 |
| 製品個別の情報確認と名前変更 | 50 |
| インターネット接続/クラウドログイン | 51 |
| ソフトウェアアップデート | 53 |
| ゲートウェイ ホーム画面の説明 | 54 |
| ルームリスト/ルーム操作画面の説明 | 55 |
| 調光調色画面の説明 | 56 |
| ゲートウェイ（システム）初期化 | 58 |
| 各設定の下限値/上限値まとめ | 59 |

お知らせ

| | |
|--------|----|
| よくある質問 | 60 |
| お問合せ | 63 |
| 設定メモ | 64 |

- ・調光調色対応の器具では調色値(色温度)[K]の設定が可能ですが、参考値としてご理解ください。
- ・調光調色操作をキャンセルする場合は、器具本体が調光調色されたことを確認したあとにキャンセルボタンをタップしてください。器具本体が調光調色される前にタップすると正常にキャンセルできない場合があります。
- ・設定登録および編集時は、必ずシステムに含まれるすべてのデバイスが通信できる状態で、設定編集を行ってください。
- ・インターネットに接続しない環境でご使用になる場合、時間経過と共に時刻情報に誤差が発生します。スケジュール機能を使用する場合、定期的に時刻設定を行ってください。
- ・本システムの操作で照明器具電源のオン(給電)・オフ(断電)はできませんので、必要に応じて照明器具には壁スイッチを設けてください。
- ・接続可能なデバイスは250台までです。システムの最大接続数には、照明器具だけでなく、センサやリモコンなども含みます。PWM信号ユニット、位相調光ユニット、無電圧a接点ユニットなどのデバイスは、各デバイスが制御している照明器具の台数に関わらず、デバイスの台数を接続台数としてカウントします。
- ・本システム以外の無線システムと組み合わせて使用することができませんのでご注意ください。
- ・照明器具の電源オン後の通信復帰について
本システムは、無線通信を利用した照明制御機器です。照明器具には無線モジュールが内蔵されています。通信可能状態から照明器具の電源をオフにすると、通信が遮断されるため、電源を再投入した際は通信復帰までに少しの時間が必要です。

無線モジュールには調光率を記憶する機能があり、照明器具の電源を投入したとき、照明器具をオフしたときの調光率で点灯します。
なお、照明器具が点灯しない状態を回避するために、照明器具をオフしたときの調光率が5%未満であった場合は、調光率5%で点灯する設計となっております。
また、スケジュール運転している場合、照明器具の電源を投入直後は照明器具をオフしたときの調光率(調色値)で点灯し、少しの時間経過後にスケジュールに沿った調光率(調色値)に変化します。



- ・ゲートウェイ、センサ、リモコンも無線モジュールを内蔵した制御機器です。照明器具以外のデバイスは常時通電状態となるようにしてください。(リモコンを除く)

本システムで用いられている名称や用語について解説します。

一般的な意味にも使用される用語については、本システムに沿った解説となっています。

●無線モジュール

制御のための無線信号を送受信するモジュール。各種デバイスに内蔵されています。

●メッシュネットワーク

無線モジュール間の無線信号が、網の目（メッシュ）のように形成された通信ネットワーク。

メッシュネットワーク上の無線モジュールが故障した場合でも、別の無線モジュール経由で通信経路が確保され、通信ネットワークへの影響を軽減することができます。

●ゲートウェイ

ゲートウェイパネル(FX492W/H)、または、ゲートウェイスイッチ(FX493W/H)。

システム全体の制御や、メッシュネットワークの管理をします。

●デバイス(ランプ/アクセサリ)

ゲートウェイ、スマートスイッチ、ハンディリモコン、位相調光ユニットなど、メッシュネットワークを構成する無線通信機能を持った機器を総称したものを。

ランプは照明の機能を有するもの、アクセサリはスマートスイッチなどの周辺機器のことを指します。

●操作端末

Baseアプリをインストール済みのスマートフォンの総称。

●ルーム

ランプ/アクセサリを操作/設定するために登録するもの。必ず任意のルームへの登録が必要です。

ルームを複数作成することで、操作/設定するランプ/アクセサリを分割することができます。

●グループ

ルームに登録したランプをグループ化したものを。

グループを作成することで、複数のランプをまとめて操作ができるようになります。

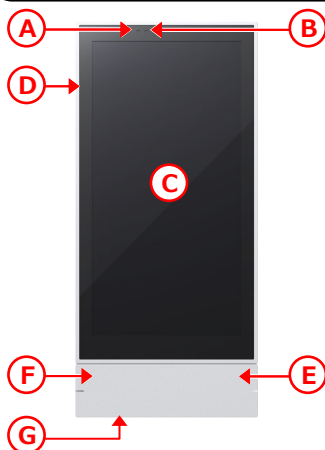
●シーン

ルーム内のランプ/グループごとの調光率/色温度を設定し、一括で操作できるようにする機能。

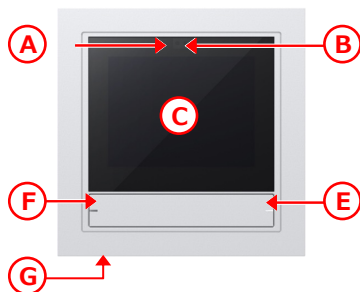
●スケジュール

毎日または曜日別(週間)に、指定した時間に、指定したシーンを自動的に実行する機能。

ゲートウェイパネル (FX492W/H)



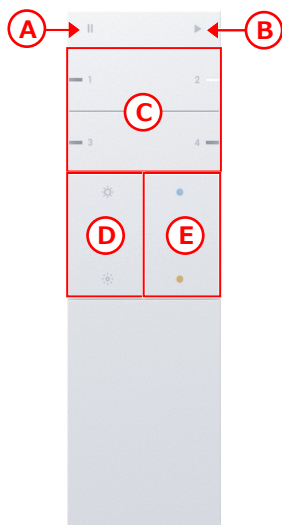
ゲートウェイスイッチ (FX493W/H)



- Smart LEDZ Baseを使用するために必ず必要な機器です。
(ゲートウェイパネルまたはゲートウェイスイッチのどちらか1台)。
- ゲートウェイ1台で1つのメッシュネットワークを管理します。
- ゲートウェイパネルは設定/操作、ゲートウェイスイッチは一部の操作のみが可能です。
(いずれもランプ/アクセサリの取り込みはできません)。
- 初期設定には必ずスマートフォン(Baseアプリダウンロード済み)が必要です。

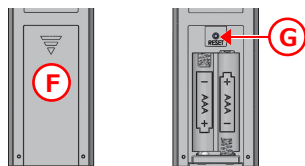
| | | |
|----------|------------------|--|
| A | 近接センサ | 人を検知して、スリープ状態を解除します。人が離れて一定時間経つとスリープ状態になります。(スリープ時間設定: 34ページ) |
| B | 明るさセンサ | 周辺の明るさを検知して、画面の輝度を自動調整します。 |
| C | 操作・設定パネル | ワンタッチボタンの表示や調光調色、設定変更などができます。(詳細: 32ページ) |
| D | スピーカー(側面) | 画面の操作時に音で応答します。(ゲートウェイパネルのみ) |
| E | ONボタン | <ul style="list-style-type: none"> ・全ルームの照明を、消灯直前の調光調色状態で点灯します。 ・週間スケジュールが設定されている場合、同時に週間スケジュール運転も開始します。(週間スケジュール: 27ページ) ・また、8秒間長押しすることで本体を再起動します。 |
| F | OFFボタン | 全ルームの照明を消灯します(明るさ0%)。 |
| G | リセットボタン | 細いピンなどで6秒間長押しするとシステムを初期化できます。 |

ハンディリモコン (FX494W/H)



- シーンを呼び出したり、明るさや色温度を調整できる持ち運び可能な機器です。
- 他の無線モジュールを搭載した照明器具の見通し半径20mの範囲内でご利用ください。

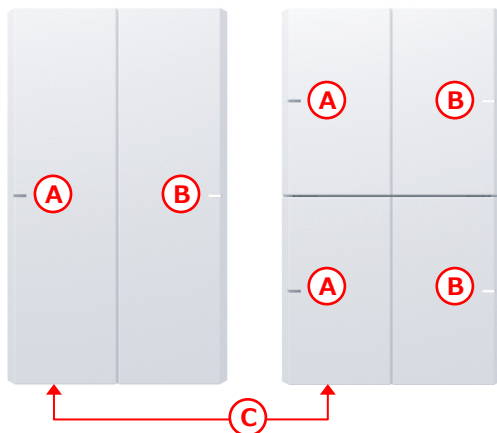
裏面



| | | |
|----------|-----------------|---|
| A | OFFボタン | ルーム内の照明すべてを消灯します。 |
| B | ONボタン | <ul style="list-style-type: none"> ・ルーム内の照明すべてを消灯直前の調光調色状態で点灯します。 ・週間スケジュールが設定されている場合、同時に週間スケジュール運転も開始します。(週間スケジュール：27ページ) ・2秒長押しでアクティブモード/スリープモード切替 |
| C | カスタムボタン | お好みの操作を4つまで設定できます。ランプ・グループON/シーン運転/スケジュール運転/ルームONから設定できます。(設定方法：28ページ) |
| D | 調光操作ボタン | ルーム内の照明すべての明るさを一括で調整します。上半分のボタンで明るく、下半分のボタンで暗くできます。 |
| E | 色温度操作ボタン | ルーム内の照明すべての色温度を一括で調整します。上半分のボタンで青く、下半分のボタンでオレンジに近づきます。 |
| F | 電池カバー | 矢印マークを押さえつけながらした方向にスライドして開けます。単四型乾電池 2本使用。 |
| G | リセットボタン | 細いピンなどで6秒間長押しするとハンディリモコンを初期化できます。 |

スマートシングルスイッチ
(FX496W/H)

スマートダブルスイッチ
(FX497W/H)



- シーンを呼び出したり、明るさや色温度を調整できる壁付タイプの機器です。
- 他の無線モジュールを搭載した照明器具の見通し半径25mの範囲内に設定してください。

A OFFボタン

ルーム内の照明を消灯します。消灯対象は、ONボタンの設定内容によって変わります。ONボタンにランプ・グループONを設定した場合はそのランプ・グループのみ消灯し、それ以外の設定をした場合はルーム内すべての照明を消灯します。

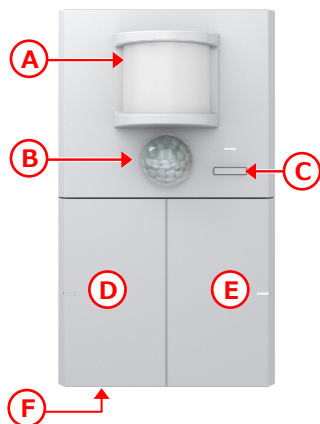
B ONボタン

・お好みの操作を設定できます。ランプ・グループON/シーン運転/スケジュール運転/ルームONから設定できます。(設定方法：29ページ)
 ・ONボタンとOFFボタンは連動しています。例えば、スマートダブルスイッチにて、上側のONボタンに「グループA」、下側のONボタンに「グループB」を設定した場合、上側のOFFボタンを押すと、「グループA」のみが消灯します。

C リセットボタン

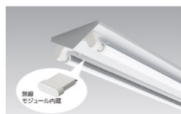
細いピンなどで6秒間長押しするとスマートスイッチを初期化できます。

スマートセンサスイッチ (FX499W/H)



- 周辺にあかるさや、人感センサによる照明操作ができる壁付タイプの機器です。
- 使用時は、「あかるさモード」か「人感モード」のいずれかを指定します。両方のモードを同時に使用することはできません。
- 「あかるさモード」のときは1ルームあたり1台まで、「人感モード」のときは1ルームあたり6台まで使用できます。
- 他の無線モジュールを搭載した照明器具の見通し半径25mの範囲内でご利用ください。

| | | |
|----------|----------------|--|
| A | 人感センサ | 人の通過を検知して照明を点灯させます。また、周辺が十分にあかるい場合は点灯させないこともできます。(設定方法：30ページ) |
| B | あかるさセンサ | 周辺にあかるさが常に一定になるように、照明の調光率を自動的に調整します。(設定方法：30ページ) |
| C | センサボタン | センサ機能のON/OFFを切り替えられます。インジケータが点灯中はON、消灯中はOFFです。OFFの間は人やあかるさに反応しません。 |
| D | OFFボタン | ルーム内の照明を消灯します。消灯対象は、ONボタンの設定内容によって変わります。ONボタンにランプ・グループONを設定した場合はそのランプ・グループのみ消灯し、それ以外の設定をした場合はルーム内すべての照明を消灯します。 |
| E | ONボタン | センサ設定の「センサの動作設定」にて設定した方法で点灯します。ランプ・グループON/シーン運転/スケジュール運転/ルームONから設定できます。(設定方法：30ページ) |
| F | リセットボタン | 細いピンなどで6秒間長押しするとスマートセンサスイッチを初期化できます。 |



<無線対応照明器具(ランプ)>

本システムがコントロールできる無線通信機能を備えた照明器具です。無線モジュールが内蔵(あるいは外付)されています。当社カタログに“無線調光”の記載がある照明器具をご使用ください。デバイス間は見通し半径25mの範囲内に設置してください。



<無電圧a接点ユニット> FX-440W・FX-440B

無電圧a接点リレーを内蔵した機器です。AC100Vのリモコンプレーカーを接続することができます。その他、DC30Vの制御機器の接点制御として接続することができます。屋外照明など、無線仕様以外の機器をON/OFFおよび、スケジュール運用したいときに使用します。



<PWM信号ユニット> FX-441W・FX-441B

当社のPWM信号制御の照明器具を無線コントロールできる機器です。1台あたり、PWM信号タイプの照明器具を50台まで接続できます。



<位相調光ユニット> FX-426N

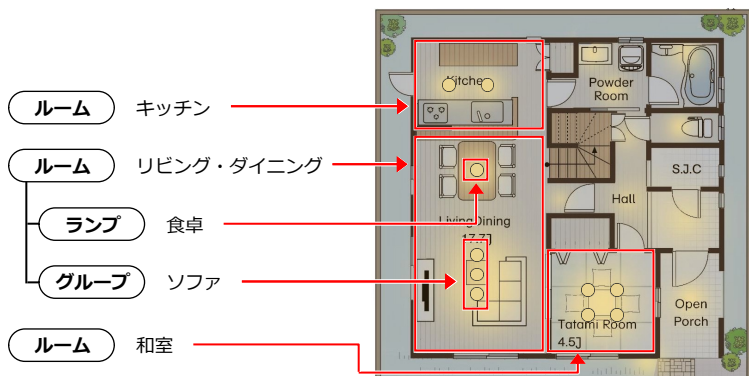
当社の位相制御のLED照明器具を無線コントロールできる機器です。1台あたり、4VA~300VAの負荷まで接続できます。



<中継機> FX-501W・FX-501B

デバイス間の無線通信を中継する機器です。デバイス間の通信距離が見通し25mを確保できない場合などに使用します。設置方法などの詳細は中継機の取扱説明書をご確認ください。

- 本システムは、無線によってランプを制御するシステムです。
 - ※システム：1台のゲートウェイが管理するメッシュネットワークおよび、接続中のクラウド。
- 本システムでは、ランプ/アクセサリを「ルーム」でまとめて制御し、以下のことができます。
 - ・ランプ/アクセサリを「ルーム」に登録することで、部屋ごとに制御することができます。
 - ・ルーム内で、ランプをグループ化して操作することもできます。
 - ・ルームごとにシーンを設定することで、複数のランプ/グループを1度に制御できます。
 - ・シーンを24時間のタイムテーブルに登録しスケジュール運転ができます。
 - ・スケジュール運転はセンサを用い、点灯の必要が無いときに自動で消灯できます。



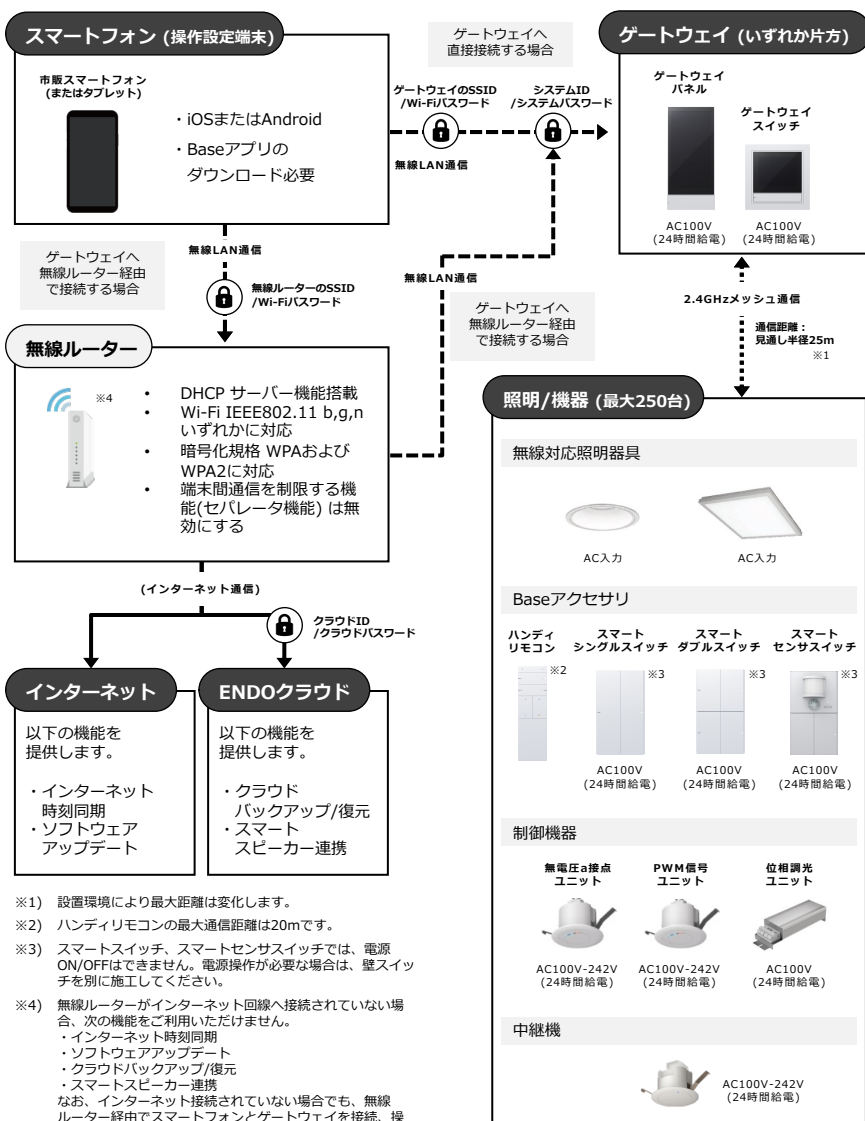
ルームリスト画面

ルーム操作画面



システム説明

システム構成



- ※1) 設置環境により最大距離は変化します。
- ※2) ハンディリモコンの最大通信距離は20mです。
- ※3) スマートスイッチ、スマートセンサスイッチでは、電源ON/OFFはできません。電源操作が必要な場合は、壁スイッチを別に施工してください。
- ※4) 無線ルーターがインターネット回線へ接続されていない場合、次の機能をご利用いただけません。
- ・インターネット時刻同期
 - ・ソフトウェアアップデート
 - ・クラウドバックアップ/復元
 - ・スマートスピーカー連携
- なお、インターネット接続されていない場合でも、無線ルーターを経由してスマートフォンとゲートウェイを接続、操作、設定することは可能です。

ゲートウェイ設置・給電

初期設定

(任意) シーン設定

(任意) スケジュール設定

(任意) アクセサリ設定

(任意) ワンタッチボタン設定

利用開始

スマートフォンとゲートウェイを接続し、
ルーム作成と、
ランプ/アクセサリ読み込み、を行います。
(初期設定：14ページから)

シーンを設定することで、
ルーム内の照明のあかるさや色を
1タップで切り替えられるようになります。
(シーン設定：25ページ)

スケジュールを設定することで、
指定した時間に、指定したシーンに
自動的に切り替えることができます。
(スケジュール設定：26ページ)

アクセサリを購入している場合、
それぞれの設定が必要です。
(目次より、設定したいアクセサリのページ
をご確認ください)

ワンタッチボタンを設定することで、
ゲートウェイのホーム画面から
すばやく照明操作できるようになります。
(ワンタッチボタン設定：32ページ)

設定できる項目は他にもあります。
目次より、設定できる項目を
ご確認ください。

1 ゲートウェイパネル / ゲートウェイスイッチ



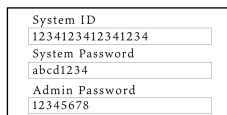
- いずれか片方のゲートウェイを準備します。※1
- ゲートウェイを設置し、給電された状態にします。

2 スマートフォン (操作設定端末)



- iOSまたはAndroidの市販スマートフォンを準備します。
- iOSの場合、iOS11以降の端末をご使用ください。※2
- Androidの場合、Android 6以降の端末をご使用ください。※2

3 ID/パスワードシール



- このシールは、ゲートウェイに同梱されています。
- 万が一紛失した場合、ゲートウェイの背面にも同様のシールが貼り付けられているため、あらかじめ確認/メモしておきます。(背面を確認するには、ゲートウェイを壁面に固定しているネジを取り外す必要があります)

※1) ゲートウェイパネルのバージョンが1.0.5以下の場合、無線ルーターも必要です。

※2) 指定のバージョン未満の端末でのご使用は、保証対象外となります。

- ゲートウェイパネルを起動し、**A**の画面を表示します。

※**A**の画面以外が表示された場合は、そのゲートウェイパネルの梱包箱に入っていたユーザーマニュアルをご覧ください。

- お手持ちのスマートフォンにSmart LEDZ Baseアプリをダウンロード

App StoreまたはGoogle Playで「Smart LEDZ Base」と検索、または以下のQRコードからダウンロードできます。

App Store



Google Play



- Baseアプリはまだ開かずに、スマートフォンのWi-Fi設定を開きます(**B**)。
- ゲートウェイパネルを選択し、パスワードを入力します。
ゲートウェイパネルの名称は**C**を、パスワードは**D**をご確認ください。
これらはゲートウェイごとに異なるため、必ずゲートウェイの画面で確認してください。
- Baseアプリを起動し、**E**をタップ。
- F**をタップ。
ゲートウェイパネルとの通信が始まるため15~30秒間待機します。
- G**にシステムパスワードを入力して、「OK」をタップ。
▶17ページへお進みください。



i システムパスワード

| | |
|-------------------------------|-----------------------------|
| System ID 1234123412341234 | ゲートウェイ 同梱シールを ご覧ください。 |
| System Password abcd1234 | |
| Admin Password 12345678 | |
| | |

- ゲートウェイスイッチを起動し、**A**の画面を表示します。

※**A**の画面以外が表示された場合は、そのゲートウェイスイッチの梱包箱に入っていたユーザーマニュアルをご覧ください。

- お手持ちのスマートフォンにSmart LEDZ Baseアプリをダウンロード
App StoreまたはGoogle Playで「Smart LEDZ Base」と検索、または以下のQRコードからダウンロードできます。

App Store



Google Play

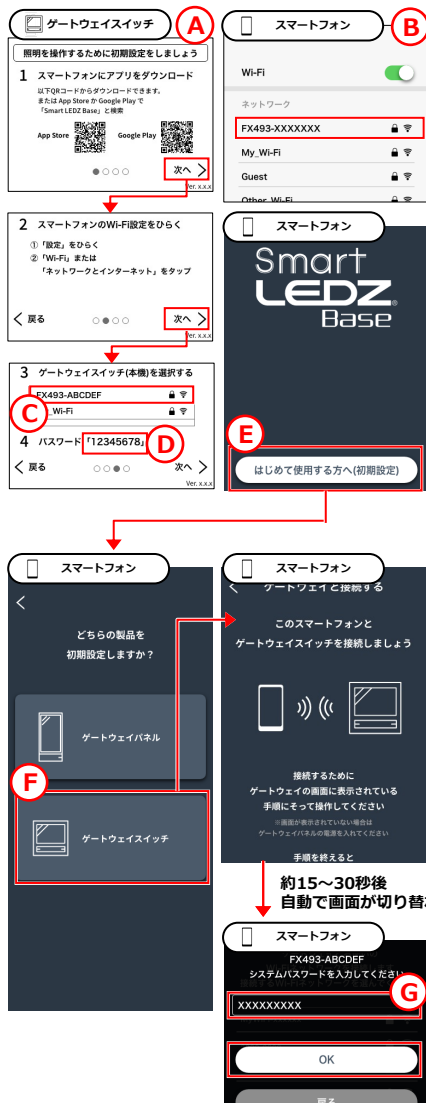


- Baseアプリはまだ開かずに、スマートフォンのWi-Fi設定を開きます(**B**)。
- ゲートウェイスイッチを選択し、パスワードを入力して接続します。
ゲートウェイスイッチの名称は**C**を、パスワードは**D**をご確認ください。
これらはゲートウェイごとに異なるため、必ずゲートウェイの画面で確認してください。
- Baseアプリを起動し、**E**をタップ。
- F**をタップ。
ゲートウェイスイッチとの通信が始まるため、15~30秒間待機します。
- G**にシステムパスワードを入力して、「OK」をタップ。
▶17ページへお進みください。

i システムパスワード

System ID
1234123412341234
System Password
abcd1234
Admin Password
12345678

ゲートウェイ
同梱シールを
ご覧ください。



約15~30秒後
自動で画面が切り替わる

1. **A**をタップ。
ルーム作成画面が開きます。
2. **B**をタップし、任意のルーム名を入力。
例えば、今いる部屋の名前を入力します
(リビング、など)。
3. **C**をタップ。
ランプ/アクセサリ画面が開きます。
4. **D**をタップ。
読み込み画面が開きます。
5. **2**で入力したルーム(部屋)にあるラン
プ/アクセサリの電源を入れます。

ハンディリモコンをお使いの場合は、本
体右上の「▶ボタン」を2秒間長押しし
てアクティブモードにします。
ボタンが点滅します。

6. ランプ/アクセサリとスマートフォンが通
信できるように、できる限り近づき、**E**
をタップ。
しばらく待機すると、スマートフォンと
通信できたランプ/アクセサリが一覧表示
されます。



i スマートフォンのBluetoothはON

ランプ/アクセサリとの通信に、Bluetooth
を利用します。スマートフォンの
Bluetooth設定はONにしてください。

i ハンディリモコンのモード切り替え

ハンディリモコンはバッテリーの過剰な消
費を防ぐために運用時はスリープモードで
動作します。ハンディリモコンの設定を行
うときだけアクティブモードにし、それ以
外のときはスリープモードで使用します。

7. 取り込みたいランプ/アクセサリの**F**をタップしてチェックを入れます。
 なお、**G**をタップすると対象のランプやアクセサリのボタンを点滅させることができます。

i 一度に表示されるランプ/アクセサリは15台まで

そのため、15台以上ある場合は、一度、15台にチェックを入れて取り込んだ後で、再び「読み込み」してください。

8. **H**をタップ。
 チェックを入れたランプ/アクセサリの取り込みが開始するため待機します。
9. **I**をタップすると、
 ルーム作成画面に戻ります。

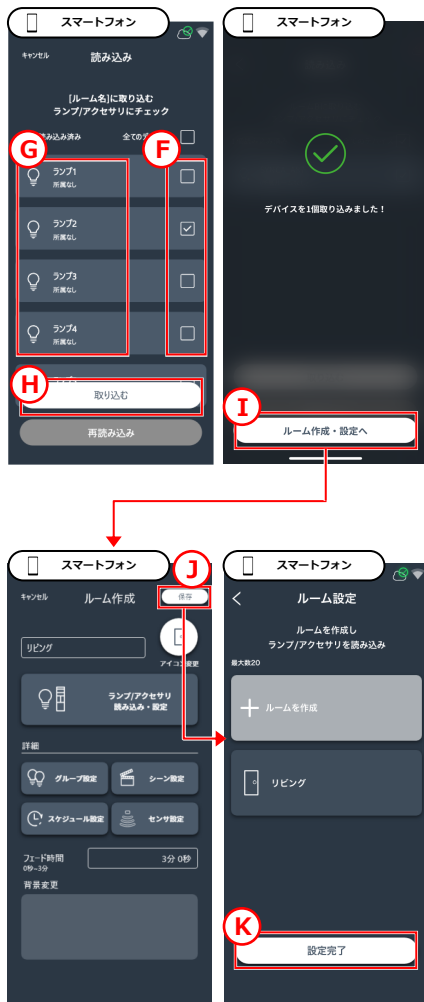
10. **J**をタップ。
 ルームが保存され、ルーム設定画面が表示されます。

※ハンディリモコンをお使いの場合は、本体右上の「▶ボタン」を2秒間長押しし、アクティブモードを解除します。ボタンの点滅がとまります。

11. 別のルームを作成したい場合は、1~10の手順を繰り返します。

すべてのルームを作成し終えたあと**K**をタップ。

これで初期設定は完了です



全ルーム（部屋）を点灯/消灯する

ボタンで操作する方法

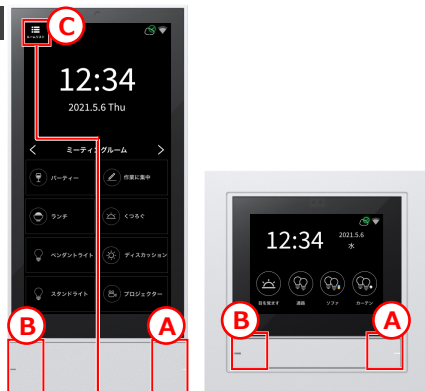
ONボタン(A)を押して点灯(※)、
OFFボタン(B)を押して消灯。

※週間スケジュールが設定されている場合、スケジュールに沿ったシーンで点灯します。無効化したい場合は、週間スケジュールの各曜日を「なし」に設定してください。

(方法：27ページ)

画面で操作する方法

1. Cをタップ。
または、スマートフォンでBaseアプリを開く。
2. Dのスライドボタンで点灯/消灯を切替。



各ルーム（部屋）を個別に点灯/消灯する

1. Cをタップ。
または、スマートフォンでBaseアプリを開く。
2. Eから、点灯/消灯したいルームのスライドボタンをタップし点灯/消灯を切替。



1. (スマートフォン利用時は2から)
Aをタップ。
2. Bから操作したい照明がある
ルームをタップ。
ルーム操作画面が開きます。

シーン運転したい場合

1. Cからお好みのシーンをタップ。
シーン運転が開始します。

※デフォルトでシーンが6つ作成されています。シーンの編集や追加がしたい場合は25ページをご参照ください。

照明を個別に操作したい場合

1. Dをタップ。
2. Eから、操作したい照明(ランプ)を
タップ。

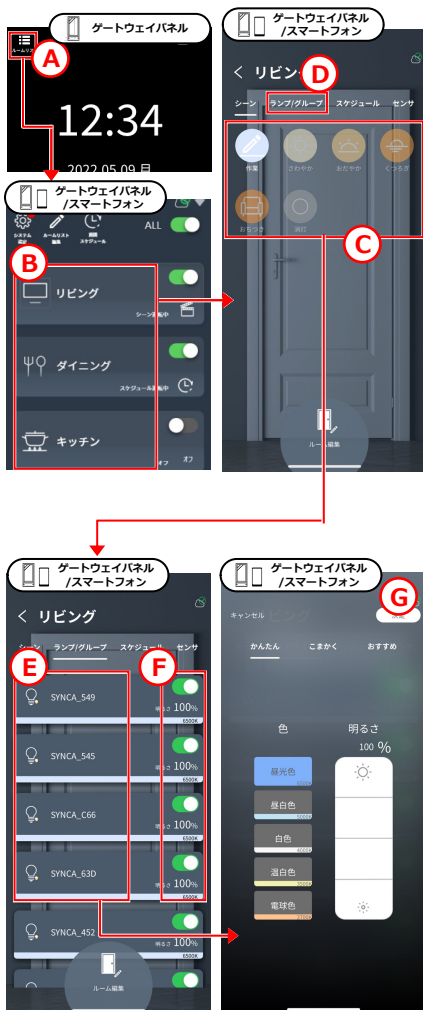
該当するランプがわからない場合は、Fの
スライドボタンで点灯/消灯させて判別し
ます。

3. 調光調色画面が表示されます(G)。
ここからお好みの明るさや色に調整でき
ます。

詳しい操作方法は、
56ページをご参照ください。

i グループ化することもできます

ランプの数が多く、操作が煩わしい場合は、
いくつかのランプをグループ化すること
で操作が楽になります。方法は24ページ
をご参照ください。



1. (スマートフォン利用時は2から)
Aをタップ。
2. Bから操作したい照明がある
ルームをタップ。
ルーム操作画面が開きます。

スケジュール運転したい場合

1. Cをタップ。
2. Dからお好みのスケジュールをタップ。
スケジュール運転が始まります。
Eでスケジュール停止できます。

※デフォルトでスケジュールが1つ作成されています。スケジュールの編集や追加がしたい場合は26ページをご参照ください。

！ スケジュール運転中にシーン再生したら？

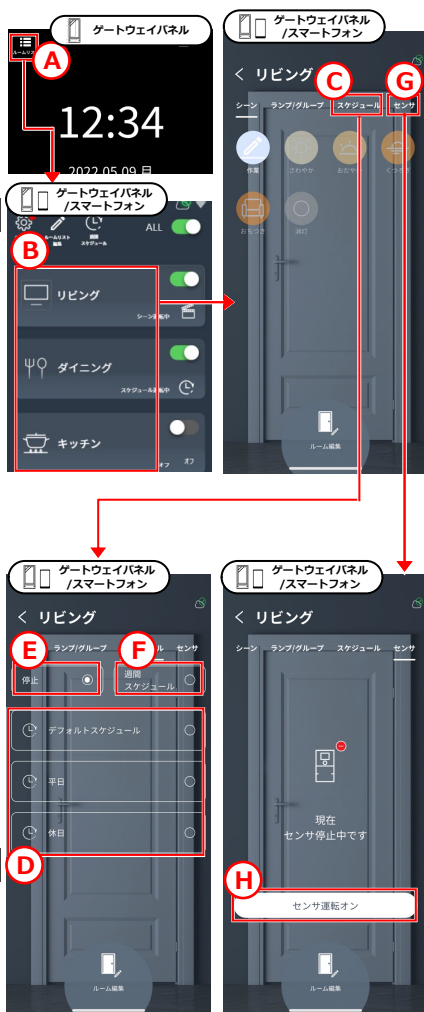
シーン再生やルームON/OFFをすると、スケジュールは自動的に停止します。再開するには再度スケジュール運転を開始してください。

！ スケジュールを曜日別に自動で切り替える

週間スケジュール(F)をタップすることで、スケジュールが曜日別に自動で切り替わります。ただし、事前に週間スケジュールの設定をする必要があります。設定方法は27ページをご参照ください。

センサ運転したい場合

1. Gをタップ。
2. Hをタップして、
センサ運転を開始します。
Hが表示されていない場合は、
初めにセンサ設定が必要です。
(設定方法：30ページ)



1. **A**をタップ。
2. 管理者パスワード (▶42ページ) を入力し決定をタップ。

ルームを作成する

1. **B**をタップ。
ルーム作成画面が開きます。
2. 各種設定をして保存をタップ。
これで、ルームが作成されます。
(最大20個まで作成できます)

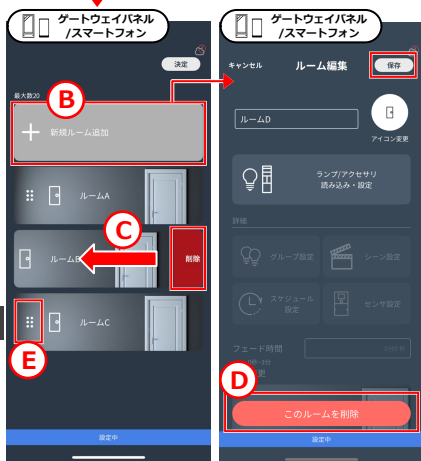
ルームを削除する

1. 削除したいルームを左にスワイプ(C)。
2. 削除をタップ。
これで、ルームが削除されます。
※Dでも削除できます。

i ランプ/アクセサリがあると削除できません
削除したいルームにランプ/アクセサリがある場合は、そのランプ/アクセサリを初期化するか、別のルームに移動してください。(23ページ)

ルームを並び替える

1. **E**を上下にスワイプして、ルームをお好きな位置に移動させます。



1. ランプ/アクセサリを追加したいルーム、あるいは、削除したいランプ/アクセサリがあるルームの編集画面を開きます。
(ルーム編集画面の開き方：47ページ)

2. **A**をタップ。

ランプ/アクセサリを追加したい場合

1. **B**をタップ(※)。
読み込み画面が開きます。

※**B**はBaseアプリにのみ表示されます。
(ランプ/アクセサリ追加ができるのはBaseアプリのみです)

2. 追加したいランプ/アクセサリの電源を入れます。

ハンディリモコンをお使いの場合は、本体右上の「▶ボタン」を2秒間長押ししてアクティブモードにします。
ボタンが点滅します。

3. この後、17ページの6~11にしたがいランプ/アクセサリを追加してください。

ランプ/アクセサリを初期化したい場合

1. 削除したいランプ/アクセサリの**C**をタップ。
2. **D**をタップ。
ランプ/アクセサリが初期化されます。

ランプ/アクセサリを移動したい場合

1. 別のルームに移動させたいランプ/アクセサリの**C**をタップ。
2. **E**をタップ。
移動先のルームを選択し、移動します。



1. グループ設定したいルーム、あるいは、削除したいランプ/アクセサリがあるルームの編集画面を開きます。(ルーム編集画面の開き方: 47ページ)
2. **A**をタップ。

新しいグループを作成する

1. **B**をタップ。
2. **C**に任意のグループ名を入力。
3. グループに入れたいランプの**D**をタップしチェックをつけます。**E**で対象のランプを点滅できます。
4. 最後に保存をタップ。これでグループが作成されます。(最大20個まで作成できます)

作成済みのグループを編集する

1. 編集したいグループをタップ(**F**)。
2. グループに入れたい(外したい)ランプの**D**をタップしチェックを入れます(外します)。
3. 最後に保存をタップ。これでグループが編集されます。

グループを削除する

1. 削除したいグループを左にスワイプしてから「削除」をタップ(**G**)。

i 1ランプ、1グループのみ

1つのランプを、複数のグループに重複して入れることはできません。すでに他のグループに入っているランプにチェックを入れて保存した場合、その前に入っていたグループからは自動的に外されます。

**i** 調光/Tunable/Syncaの混在

調光/Tunable/Syncaのランプを1つのグループに混在させることができますが、以下の制約がありますのでご注意ください。

- ・調光/Tunable/Syncaが混在するグループは、調光タイプのグループとして扱われ、調光操作のみが可能です。
※色温度はすべて4000Kに統一。
- ・Tunable/Syncaが混在するグループはTunableのグループとして扱われ、調光調色操作のみが可能です。
※パールトーンやDuv操作はできません

1. シーン設定したいルームの編集画面を開きます。(ルーム編集画面の開き方：47ページ)
2. **A**をタップ。

新しいシーンを作成する

1. **B**をタップ。
2. **C**に任意のシーン名を入力。
3. 色や明るさを変更したいランプやグループをタップ(**D**)。

調光調色画面(**E**)が開くため、お好みの色や明るさに調整します。(操作方法：56ページ)
4. 最後に保存をタップ。

これでシーンが作成されます。
(最大10個まで作成できます)



作成済みのシーンを編集する

1. 編集したいシーンをタップ(**F**)。
2. **C**でシーン名を任意で変更。
3. 色や明るさを変更したいランプやグループをタップ(**D**)。

調光調色画面(**E**)が開くため、お好みの色や明るさに調整します。(操作方法：56ページ)
4. 最後に保存をタップ。

これでシーンが編集されます。



シーンを削除する

1. 削除したいシーンを左にスワイプしてから「削除」をタップ(**G**)。

1. スケジュール設定したいルームの編集画面を開きます。(ルーム編集画面の開き方: 47ページ)
2. **A**をタップ。

新しいスケジュールを作成する

1. **B**をタップ。
2. **C**に任意のスケジュール名を入力。
3. **D**からスケジュールに追加したいシーンをタップ。開始時間の設定ダイアログが表示されます。
4. **E**で選択したシーンを再生したい時間を選び決定をタップ。シーンがスケジュールに追加されます。

※スケジュール追加済みのシーンを削除したい場合は、**F**から削除したいシーンをタップし、中央の削除(**G**)をタップ。

※スケジュール追加済みのシーンの開始時刻を変更したい場合は、**F**から変更したいシーンを選択し、中央の**H**をタップ。

5. まだスケジュールに追加したいシーンがある場合は、3~4を繰り返します。
6. 最後に保存をタップ。これでスケジュールが作成されます。(最大8個まで作成できます)

i 終了時間について

終了時間は次のシーンの開始時間に設定されます。ただし、24時を超える場合は24時が終了時間として設定されます。24時をまたいで同じシーンを設定したい場合は、開始時間を0時として再度シーンを追加してください。



作成済みのスケジュールを編集する

1. 編集したいスケジュールをタップ(F)。
2. Cでスケジュール名を任意に変更。
3. 前ページ「新しいスケジュールを作成する」の3~6を行い編集完了です。


スケジュールを削除する

1. 削除したいスケジュールを左にスワイプしてから「削除」をタップ(I)。

週間スケジュールを設定する

曜日別に、運転するスケジュールを切り替えるための設定です。

1. Jをタップ。
2. Kから、スケジュール運転したい曜日をタップ。スケジュール選択のダイアログが表示されます。
3. Lから、選択した曜日に運転したいスケジュールを選び決定をタップ。曜日にスケジュールが設定されます。
4. 残りの曜日にもスケジュールを設定します。
5. 最後に保存をタップ。これで週間スケジュールが設定されます。

 プレビュー機能

プレビューボタン(M)をタップすると、スケジュールに追加された各シーンが、0時から順番に10秒ずつ再生されます。



1. 設定したいハンディリモコンがあるルームの編集画面を開きます。(ルーム編集画面の開き方：47ページ)
2. **A**をタップ。
3. **B**をタップ。
4. **C**をタップ。
5. 設定したいリモコンの**D**をタップ。
なお、**E**をタップすると対象のリモコンのボタンを点滅させることができます。
6. リモコン本体右上の「▶ボタン」を2秒間長押ししてアクティブモードにします。ボタンが点滅します。
7. **F**をタップ。(タップしても反応がない場合はしばらく待機してから再度タップしてください)
8. **G**に任意のリモコン名を入力。
9. **H**から、各ボタンの設定をします。
(ボタン設定の方法：49ページ)
10. ボタン設定が終わったら、「保存」をタップ。
11. リモコン本体右上の「▶ボタン」を2秒間長押ししてアクティブモードを解除します。ボタン点滅が止まります。
12. **I**をタップ。(タップしても反応がない場合はしばらく待機してから再度タップしてください)

※初期化や別ルームへの移動は情報画面から行えます。(情報画面の開き方：50ページ)



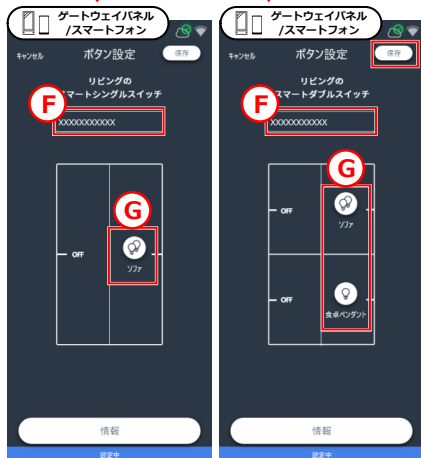
1. 設定したいスマートスイッチがあるルールの編集画面を開きます。(ルール編集画面の開き方：47ページ)
2. **A**をタップ。
3. **B**をタップ。
4. **C**をタップ。
5. 設定したいスイッチの**D**をタップ。
なお、**E**をタップすると対象のスイッチのボタンを点滅させることができます。
6. **F**に任意のリモコン名を入力。
7. **G**から、各ボタンの設定をします。
(ボタン設定の方法：49ページ)
8. ボタン設定が終わったら、「保存」をタップ。

※初期化や別ルールへの移動は情報画面から行えます。(情報画面の開き方：50ページ)



シングル
スイッチの場合

ダブル
スイッチの場合



i 左側はOFFボタン

スイッチ左半分はOFF(消灯)ボタンで固定です。OFFボタンの動作は、ボタンに設定した内容によって異なります。

- 「ランプ/グループのON」設定時
⇒そのランプ/グループのみ消灯。
- 「シーンの再生」
「スケジュールの再生」
「ルールのON」設定時
⇒ルールを消灯。

1. 設定したいスマートセンサスイッチがあるルームの編集画面を開きます。(ルーム編集画面の開き方：47ページ)

2. **A**をタップ。

3. **B**から「人感」をタップ。

4. **C**から使用したいセンサをON。
(最大6台まで)
なお、**D**をタップすると対象のセンサのボタンを点滅させることができます。

5. **E**をタップ。

6. **F**をタップ。
ボタン設定画面が開きます。

人を感知したときに、どのように点灯させたいかを設定します。
(ボタン設定の方法：49ページ)

7. **G**をタップして、人を検知しなくなつてから、消灯するまでの時間を設定をします(10秒～60分)

8. **H**の緑のバーを左右させて、人を感知したとき、周辺がどれぐらいのあかるさの場合に点灯させるかを設定します。
白色のメーターは現時点のあかるさを示しています。
人を感知したとき、常に点灯してほしい場合は緑のバーを最も右端に寄せます。

9. 「決定」をタップ。

10. 「保存」**(I)**をタップして設定完了です。

※初期化や別ルームへの移動は情報画面から行えます。(情報画面の開き方：50ページ)



人感モード
の場合

あかるさモード
の場合



あかるさモード：周辺にあかるさに応じて調光

3. **B**から「あかるさ」をタップ。
4. **C**から使用したいセンサを選択。
(1台まで)
なお、**D**をタップすると対象のセンサのボタンを点滅させることができます。
5. **E**をタップ。
6. **J**をタップ。
ボタン設定画面が開きます。

周囲にあかるさに応じて、どのように調光させたいかを設定します。
(ボタン設定の方法：49ページ)

7. **K**の緑の枠を左右させて、どれぐらいのあかるさを維持したいかを設定します。白色のメーターは現時点のあかるさを示しています。
現時点のあかるさを維持したい場合は、緑の枠内に白色のメーターの右端が入るように合わせます。

8. 「決定」をタップ。
9. 「保存」(**I**)をタップ

10. ルーム操作画面に戻り、「センサ」タブにて「センサ運転オン」ボタンをタップして完了です。(21ページ)

※初期化や別ルームへの移動は情報画面から行えます。(情報画面の開き方：50ページ)



人感モードの場合



あかるさモードの場合



i シーンやスケジュールを設定した場合の調光動作

あかるさモードでシーンやスケジュールを設定した場合、ルーム内の全てのランプ/グループが一律の明るさで調光されます。シーン設定で、ランプ/グループの調光率を別々の値で設定していても、すべて同じ調光率で調光されます(相対調光でない)。

i フェード時間の使用を推奨します

あかるさモードの場合、周辺にあかるさ(**K**の白色のメーター)が緑の枠付近になると頻繁に調光率が変化する場合がありえます。気になる場合は、フェード時間を長めに設定することで緩やかな調光にすることができます。(設定の方法：47ページ)

1. ゲートウェイ設定を開きます。(ゲートウェイ設定の開き方：48ページ)

2. **A**をタップ。

ゲートウェイパネルをお使いの場合

3. **B**からワンタッチボタンを設定したいルームをタップ。
4. **C**から任意のボタンをタップ。ボタン設定画面が開きます。

ワンタッチボタンに設定したい操作を設定します。(最大8つまで)
(ボタン設定の方法：49ページ)

5. 「保存」をタップ。これでワンタッチボタン設定は完了です。

ゲートウェイスイッチをお使いの場合

3. **D**をタップ。
4. **E**からワンタッチボタンを設定したいルームをタップ。
5. **F**をタップ。ワンタッチボタン設定画面に戻ります。

6. **G**から任意のボタンをタップ。ボタン設定画面が開きます。

ワンタッチボタンに設定したい操作を設定します。(最大4つまで)
(ボタン設定の方法：49ページ)

7. 「保存」をタップ。これでワンタッチボタン設定は完了です。



ゲートウェイ
パネルの場合

ゲートウェイ
スイッチの場合



i ゲートウェイスイッチは1ルームのみ

ゲートウェイスイッチに設定できるワンタッチボタンは1ルーム分のみです。ゲートウェイパネルは各ルーム設定できます。

インターネット環境がある場合

ゲートウェイをインターネット接続し、常に正確な時刻に補正されるように設定します。

1. ゲートウェイをインターネット接続します。（接続方法：51ページ）
2. インターネット接続すると、時刻が自動的に補正されます。
これで時刻設定は完了です。

インターネット環境がない場合

ゲートウェイとお手持ちのスマートフォンの時刻を同期することで、時刻設定します。

以下、スマートフォンのBaseアプリで操作してください。

1. ゲートウェイ設定を開きます。（開き方：48ページ）
2. **A**をタップ。
3. **B**をタップ。
※このボタンはBaseアプリのみに表示されます。
4. スマートフォンの時刻が、ゲートウェイ時刻に反映されます。
これで時刻設定は完了です。



効果音設定（ゲートウェイパネルのみ）

ゲートウェイパネルには、画面上のボタンがタップされたとき、本体から効果音を出す機能があります。（デフォルトは有効）

1. ゲートウェイ設定を開きます。
（開き方：48ページ）
2. **A**で効果音を出すか出さないかを切り替えることができます。
これで効果音設定は完了です。

※ゲートウェイスイッチをお使いの場合このボタンは表示されません。

スリープ時間設定

ゲートウェイから離れた後、どれぐらいの時間で画面を暗くするか(=スリープ)を設定します

1. ゲートウェイ設定を開きます。
（開き方：48ページ）
2. **B**をタップ。
時間設定ダイアログが開きます。
3. **C**でスリープするまでの時間を設定し、「決定」をタップ。
（範囲：1分～30分。1分間隔で設定可）
これでスリープ時間設定は完了です。

※スリープしないように設定することはできません。



i ゲートウェイの前に立つとスリープ解除

ゲートウェイには人を感じ取るセンサが内蔵されているため、前に立つだけでスリープ状態が解除されます(画面が明るくなります)

スマートスピーカー (Google アシスタント) に接続し、音声で本システムの照明を操作するための設定です。

(ルームおよびグループ単位で操作可能)

スマートスピーカーと接続する

1. ゲートウェイをクラウドにログインした状態にします。(方法: 51ページ)
2. お手持ちのスマートフォンにて「Google Home」アプリを起動。

※アプリがない場合は、AppStoreまたはGooglePlayにて「Google Home」と検索しダウンロードしてください。その後、アプリの案内にしたがって初期設定を完了してください。

3. **A**をタップ。
4. **B**をタップ。
5. **C**に「SmartLEDZ Base」と入力。検索結果が表示されます。
6. **D**をタップ。
7. **E**にクラウドIDとクラウドパスワードを入力。
(ID/パスワードの確認方法: 52ページ)
※文字間のスペースは不要です。

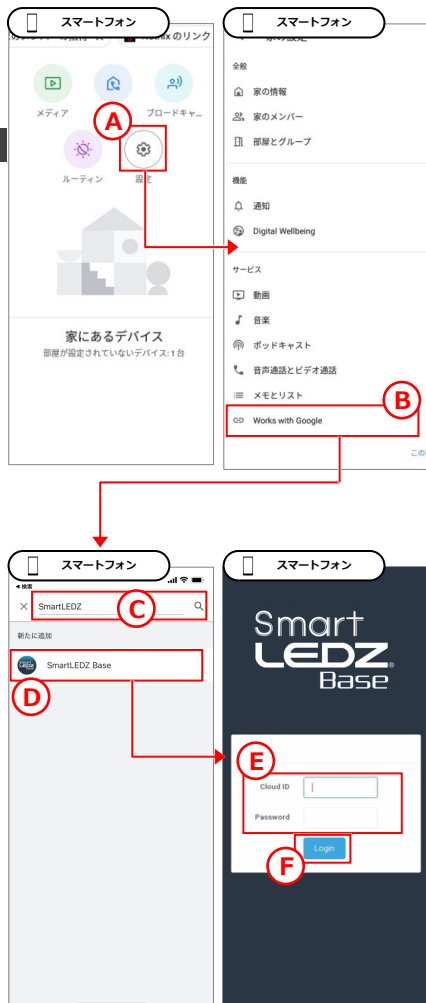
8. **F**「Login」をタップ

次のページにつづく >

■スクリーンショット引用元

「Google Home」アプリ

※引用元アプリの仕様変更により、画面デザインなどが異なる場合があります。



9. **G**「Authorize」をタップ。
10. **H**に、本システムで作成したルームおよびグループの一覧が表示されます。

i ランプは表示されません

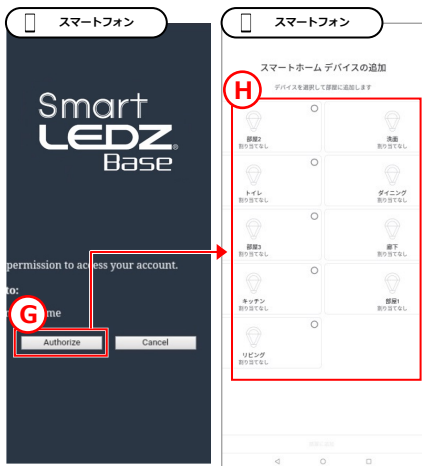
Hにはランプは表示されません。操作したいランプがない場合は、そのランプをグループに入れた上で、**1~9**の設定をしてください。

以降は、アプリの案内にしたがい設定を完了させます。

スマートスピーカで操作できることや制約については、当社Smart LEDZ Baseのウェブページにてご確認ください。(右のQRコードまたは下記URLより)

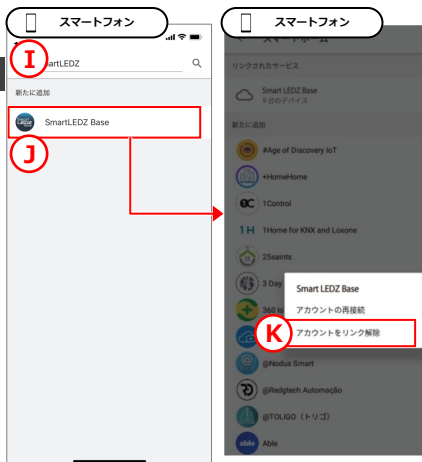


<https://www.endo-lighting.co.jp/products/pickup/smart-ledz/base/>



スマートスピーカとの接続を解除する

1. Google Homeアプリのホーム画面を開き、前ページの**3~4**の操作をします。**I**の画面が開きます。
 2. **J**から「SmartLEDZ Base」を選択
 3. **K**「アカウントをリンク解除」をタップ
- これでスマートスピーカとの接続は解除されます。



スマートスピーカー (Amazon Alexa) に接続し音声で本システムの照明を操作するための設定です。

(ルームおよびグループ単位で操作可能)

スマートスピーカーと接続する

1. ゲートウェイをクラウドにログインした状態にします。(方法：51ページ)

2. お手持ちのスマートフォンにて「Amazon Alexa」アプリを起動。

※アプリがない場合は、AppStoreまたはGooglePlayにて「Amazon Alexa」と検索しダウンロードしてください。その後、アプリの案内にしたがって初期設定を完了してください。

3. **A**をタップ。

4. **B**をタップ。

5. **C**をタップ。

6. **D**に「SmartLEDZ Base」と入力。検索結果が表示されます。

7. **E**をタップ。

8. **F**「スキルを有効にする (ENABLE TO USE)」をタップ。

9. **G**にクラウドIDとクラウドパスワードを入力。(ID/パスワードの確認方法：52ページ)
※文字間のスペースは不要です。

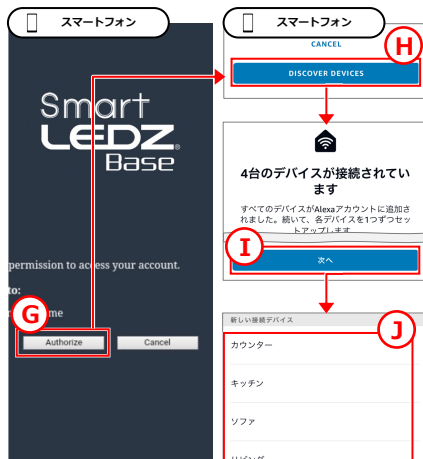
10. **H**「Login」をタップ。
次のページにつづく >



■スクリーンショット引用元
「Amazon Alexa」アプリ

※引用元アプリの仕様変更により、画面デザインなどが異なる場合があります。 37

9. **G**「Authorize」をタップ。
10. **H**「端末を検出(DISCOVER DEVICES)」をタップ。しばらく待機します。
11. **I**をタップ。
12. **J**に本システムで作成したルームおよびグループの一覧が表示されます。



i ランプは表示されません

Jにはランプは表示されません。操作した
いランプがない場合は、そのランプをグル
ープに入れた上で、1~9の設定をしてく
ださい。

以降は、アプリの案内にしたがい設定を
完了させます。

スマートスピーカーで操作
できることや制約について
は、当社Smart LEDZ Base
のウェブページにてご確認
ください。(右のQRコード
または下記URLより)

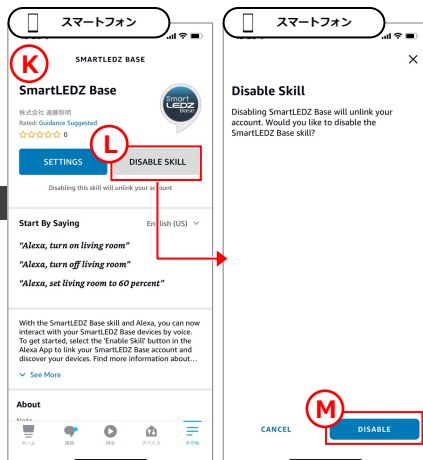


<https://www.endo-lighting.co.jp/products/pickup/smart-ledz/base/>

スマートスピーカーとの接続を解除する

1. Alexaアプリのホーム画面を開き、前ページの**3~7**の操作をします。
Kの画面が開きます。
2. **L**「スキルを無効化する(DISABLE SKILL)」をタップ。
3. **M**「無効化(DISABLE)」をタップ。

これでスマートスピーカーとの接続は解除
されます。



クラウドに設定データをバックアップすることで、万が一データを消去してしまったり、他のゲートウェイに交換した場合でも、設定データを復元することができます。

1. ゲートウェイをクラウドにログインした状態にします。（方法：51ページ）
2. システム設定を開きます。（方法：48ページ）
3. **A**をタップ。
バックアップ・復元画面が開きます。

バックアップしたい場合

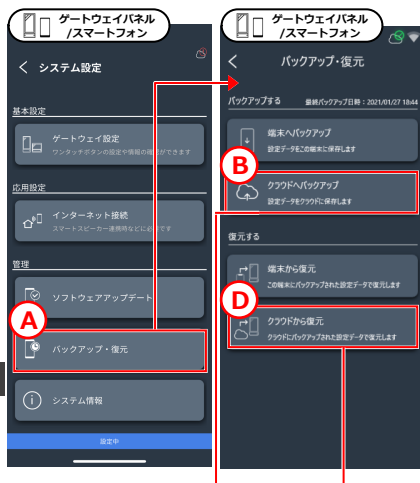
4. **B**をタップ。設定データのクラウドバックアップが開始します。
5. **C**をタップしてバックアップ完了です。
※バックアップできるデータ数は1つまでです。以降、バックアップするたびに上書きされます。

復元したい場合

4. **D**をタップ。
確認画面が開きます。
5. 設定データの保存日時を確認し、問題なければ**E**をタップ。設定データの復元が始まります。
6. しばらくするとゲートウェイが自動的に再起動するため、ゲートウェイにホーム画面が表示されるまで待機します。
これで設定データの復元は完了です。

i 新しいゲートウェイで復元する場合の注意1

新しいゲートウェイで設定データを復元した場合、その設定データをバックアップした過去のゲートウェイはお使いいただけなくなるため、ご注意ください。



i 新しいゲートウェイで復元する場合の注意2

ゲートウェイパネルのバックアップデータを、ゲートウェイスイッチ(あるいはその逆)に復元することはできません。

操作端末（スマートフォン）に設定データをバックアップすることで、万が一データを消去してしまった場合でも、設定データを復元することができます。インターネット環境がない場合にご利用ください。

1. システム設定を開きます。
（方法：48ページ）
2. **A**をタップ。
バックアップ・復元画面が開きます。

バックアップしたい場合

3. **B**をタップ。設定データのバックアップが開始します。
4. **C**をタップしてバックアップ完了です。
※バックアップできるデータ数は10個までです。11個目以降をバックアップした場合、一番古いデータから消去されていきます。消去したくないデータには★をつけてください（E）。

復元したい場合

4. **D**をタップ。
バックアップした設定データ一覧が表示されます。
5. Eから復元したいデータをタップ。
6. Fをタップ。しばらくするとゲートウェイが自動的に再起動するため、ゲートウェイにホーム画面が表示されるまで待機します。
これで設定データの復元は完了です。

i 新しいゲートウェイには使用できません

操作端末にバックアップした設定データは、新しいゲートウェイの復元には使用できません。新しいゲートウェイに設定データを復元したい場合は、クラウドにバックアップしてください（39ページ）



i アプリを消去するとバックアップも消去されます

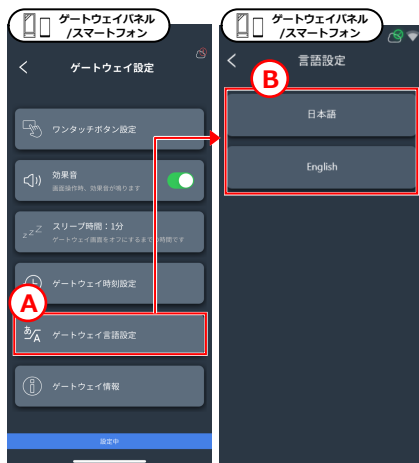
Baseアプリをスマートフォンから削除すると、同時にバックアップデータも削除されますのでご注意ください。

ゲートウェイ画面の表示言語を切り替える方法です。

※Baseアプリの表示言語を切り替えたい場合は、スマートフォン端末の言語設定を変更してください。（日本語・英語対応）

1. ゲートウェイ設定を開きます。
（方法：48ページ）
2. **A**をタップ。
言語設定画面が開きます。
3. **B**から任意の言語をタップ。
ゲートウェイが再起動します。

これで言語設定は完了です。



システムID/パスワード、管理者パスワード

以下のID/パスワードシールに記載されています。このシールは2枚あり、1枚はゲートウェイの保護フィルムに、もう1枚はゲートウェイの背面(*)に貼り付けられています。

ID/パスワードシール

System ID

1234123412341234

System Password

abcd1234

Admin Password

12345678

システムID

システムパスワード

管理者パスワード


※背面を確認するには、ゲートウェイを壁面に固定しているネジを取り外す必要があります。

万が一、このシールを紛失したり、パスワードを変更している場合は、以下の方法でご確認ください。(確認するためには管理者パスワードが必要です)

1. システム設定を開きます。
(方法：48ページ)
2. **A**をタップ。
システム情報画面が開き、各ID/パスワードが表示されます。
3. **B**でシステムパスワード(数字8文字)、**C**で管理者パスワード(英数字8文字)が変更できます。
変更後は、必ずメモを控えてください。

※システムパスワードを忘れると、スマートフォンアプリで本システムにログインできなくなります。


※管理者パスワードを忘れると、各設定画面を開くことができなくなります。

 変更できないID・パスワード

システムID、メッシュID、メッシュパスワードは変更できません。


 クラウドID/パスワード

クラウドID/パスワードは「インターネット接続」画面で確認できます。52ページをご参照ください。

 メッシュID・パスワード

メッシュID・パスワード(**D**)はゲートウェイとランプ/アクセサリが通信するために必要な情報で、通常使用することはありません。

Wi-Fi SSID/パスワード(ゲートウェイパネル)

1. **ゲートウェイパネル**でシステム設定を開きます。(方法：48ページ)
2. **E**をタップ。
3. **F**をタップ。
ゲートウェイ情報画面が開きます。
4. **G**でWi-F SSID、**H**でWi-Fiパスワードを確認できます。
※どちらも変更はできません。

Wi-Fi SSID/パスワード(ゲートウェイスイッチ)

1. システム設定を開きます。(方法：48ページ)
2. **E**をタップ。
3. **F**をタップ。
ゲートウェイ情報画面が開きます。
4. **I**でWi-Fi SSIDを確認、**J**でWi-Fiパスワード(英数字8文字)を確認・変更、**K**でWi-Fiチャンネル(自動選択、1ch~13ch)を確認・変更できます。



ゲートウェイ
パネルの場合

ゲートウェイ
スイッチの場合



i Wi-Fiチャンネル

Wi-Fiチャンネルはデフォルトで「自動選択」に設定されており、そのままお使いいただけます。チャンネルを固定したい場合に設定変更してください。

ご自身あるいは第三者のスマートフォンをゲートウェイに接続し、スマートフォンで照明操作・設定するための手順です。

このページでは、ゲートウェイとスマートフォンを直接接続する方法で説明するため、無線ルーターがない場合などにおすすめです。

普段お使いの無線ルーター経由で接続したい場合は46ページ（スマートフォンと無線ルーター経由で接続）をご確認ください。

ゲートウェイパネルへ接続する場合

1. ゲートウェイ設定画面を開きます。
(方法：48ページ)
2. **A**をタップ。
ゲートウェイ情報画面が開くため、このままにしておきます。
3. 接続したいスマートフォンにBaseアプリをダウンロード。（15ページの2をご参照ください）
4. **Baseアプリはまだ開かず**に、スマートフォンのWi-Fi設定を開きます(**B**)。
5. ゲートウェイパネルを選択し、パスワードを入力して接続します。
ゲートウェイパネルの名称は**C**を、パスワードは**D**をご確認ください。

※ゲートウェイパネルの名称やパスワードが表示されない場合、ゲートウェイのソフトウェアバージョンが古い可能性があります。ソフトウェアアップデートをしてください。（方法：53ページ）

これらはゲートウェイごとに異なるため、必ずお使いのゲートウェイの画面で確認してください。

次のページの「共通手順」につづく >



すでに無線ルーターに接続している場合

ゲートウェイが無線ルーターに接続している間は、ゲートウェイとスマートフォンは直接接続できません。以下の手順で、無線ルーターとの接続を切断してください。

1. 無線ルーターの電源を切る。
2. ゲートウェイを再起動する（本体右下のONボタンを8秒間以上長押し）
3. ゲートウェイ右上にWi-Fiアイコン（扇状のアイコン）が無いことを確認。

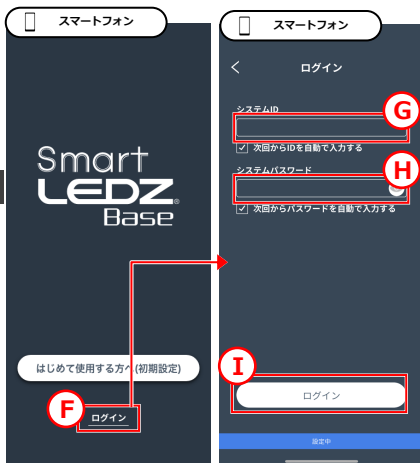

ゲートウェイスイッチへ接続する場合

1. 接続したいスマートフォンにBaseアプリをダウンロード。（16ページの2をご参照ください）
2. **Baseアプリはまだ開かず**に、スマートフォンのWi-Fi設定を開きます(E)。
3. 先頭が「FX493..」のネットワークをタップ。
4. パスワード入力を要求されたら、「12345678」と入力して接続します。



共通手順

5. Baseアプリを開き、Fをタップ。
6. GにシステムID、Hにシステムパスワードを入力。



 システムID・システムパスワード

ゲートウェイ同梱シールをご覧ください。

| | |
|-------------------------------|-----------|
| System ID 1234123412341234 | システムID |
| System Password abcd1234 | システムパスワード |
| Admin Password 12345678 | |

※システムパスワードを変更した場合は、変更後のパスワードを入力してください。

7. Iをタップ。
ゲートウェイとの接続が始まります。
これでゲートウェイとスマートフォンの接続は完了です。

 接続できない場合

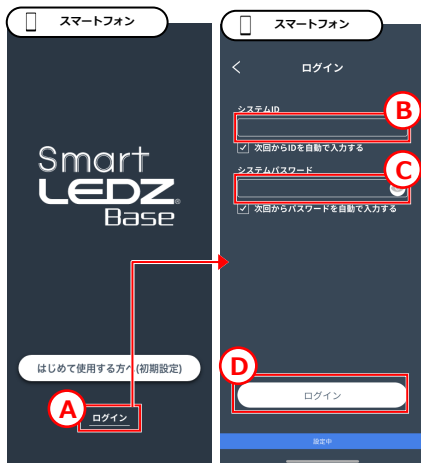
スマートフォンのWi-Fi設定画面を開き、ゲートウェイと接続できているか再確認してください。スマートフォンの設定によっては、Wi-Fiの接続先が勝手に切り替わっている場合があります。

ご自身あるいは第三者のスマートフォンをゲートウェイに接続し、スマートフォンで照明操作・設定するための手順です。

ゲートウェイとスマートフォンを普段お使いの無線ルーター経由で接続できるため、操作時に接続先を切り替える手間を省けます。

無線ルーターが無い場合は44ページ（スマートフォンと接続）をご確認ください。

1. ゲートウェイを、お使いの無線ルーターに接続します。（方法：51ページ）
2. Baseアプリを開き、Aをタップ。
3. BにシステムID、Cにシステムパスワードを入力。



i システムID・システムパスワード

ゲートウェイ同梱シールをご覧ください。

| | |
|-------------------------------|-----------|
| System ID 1234123412341234 | システムID |
| System Password abcd1234 | システムパスワード |
| Admin Password 12345678 | |

※システムパスワードを変更した場合は、変更後のパスワードを入力してください。

4. Dをタップ。
ゲートウェイとの接続が始まります。
これでゲートウェイとスマートフォンの接続は完了です。

i 接続できない場合

- ゲートウェイは、無線ルーターと接続できていますか？（接続中は、ゲートウェイ画面の右上に扇状のマークがつきます）
- スマートフォンは、ゲートウェイと同じ無線ルーターに接続していますか？同じ無線ネットワーク(無線ルーター)内のゲートウェイのみ検出、接続できます。
- 無線ルーターの端末間通信が「無効」に設定されている（セパレーター機能がある）無線ルーターをお使いの場合は、「有効」に設定変更してください。「有効」に設定変更する方法は無線ルーターの取扱説明書をご覧ください。

1. ルームリスト画面にて、編集したいルームをタップ(A)。
ここでは「リビング」をタップします。
2. Bをタップ。
3. 管理者パスワード (▶42ページ) を入力し決定をタップ。
4. ルーム編集画面が開かれます。
この画面より各種設定ができます。



フェード設定

1. Cをタップして照明操作時のフェード時間を設定できます。
(0秒~3分、1秒間隔で設定できます)
2. 「保存」をタップしてフェード設定は完了です。



i フェードはすべての照明操作に適用されます

フェードは、照明のON/OFF、調光、調色、シーン、スケジュールなど全ての操作に共通して適用されます。

また、シーン設定時もフェードが適用されるため、フェードが煩わしい場合は、一度フェード時間を0秒に戻した上で、シーン設定してください。

1. (ゲートウェイパネルで操作時のみ)
Aをタップ。
2. Bをタップ。
管理者パスワードを要求されるため、
管理者パスワードを入力し、決定。
(パスワード確認方法：42ページ)
3. システム設定が開きます。
4. Cをタップ。
ゲートウェイ設定が開きます。



ハンディリモコン、スマートスイッチ、スマートセンサスイッチのボタンなどに動作を割り当てる画面の説明です。

ボタンでランプ/グループを点灯したい場合

1. **A**をタップ
2. **B**から割り当てたいランプ/グループを選択し、決定をタップ。

ボタンでシーンを再生したい場合

1. **C**をタップ
2. **D**から割り当てたいシーンを
選択し、決定をタップ。

ボタンでスケジュール運転したい場合

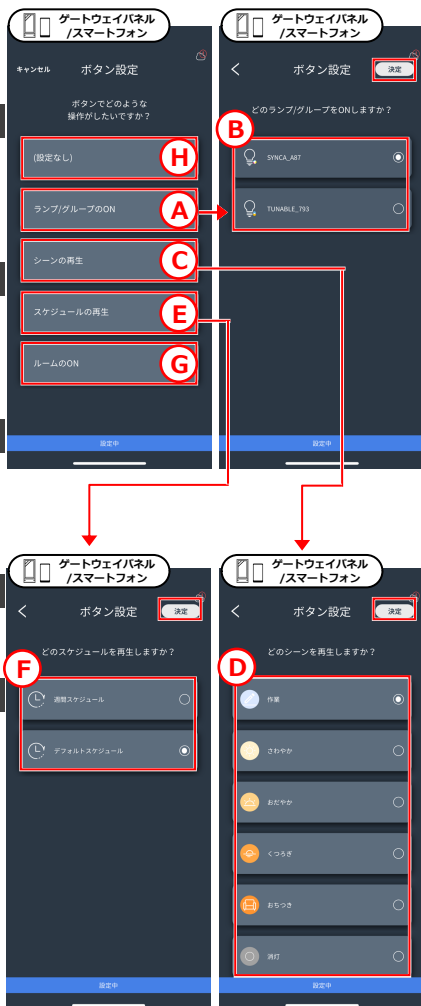
1. **E**をタップ
2. **F**から割り当てたいスケジュールを
選択し、決定をタップ。

ボタンでルームを点灯したい場合

1. **G**をタップ

ボタンの設定を消去したい場合

1. **H**をタップ



1. 情報確認したいランプ/アクセサリがあるルームの編集画面を開きます。
(方法：47ページ)

2. **A**をタップ。

ランプ（照明）の情報を確認したい場合

3. 情報確認したいランプの**B**をタップ。
※どれかわからない場合は、アイコンをタップして点滅させて判別できます。

4. **C**に各種情報が表示されます。
Dでランプの名前を変更、
Eでランプのアイコンを変更できます。

5. 名前やアイコンを変更した場合、
「保存」をタップ。



アクセサリの情報を確認したい場合

1. **F**をタップ。

2. 情報確認したいアクセサリの**G**をタップ
(種類別に分類されているため、▶をタップして展開します)
※どれかわからない場合、アイコンをタップしてボタン点滅させて判別できます

3. ボタン設定画面が表示された場合、
Hをタップ。

4. **I**に各種情報が表示されます。
Jでアクセサリの名前を変更できます。

5. 名前を変更した場合、
「保存」をタップ。



ゲートウェイをインターネットに接続することで、インターネット時刻同期や、ソフトウェアアップデートが可能になります。

また、クラウドログインすることで、スマートスピーカーからの照明操作や、クラウドへの設定データバックアップ・復元が可能になります。

ゲートウェイをインターネットに接続する

1. システム設定を開きます。
(方法：48ページ)
2. **A**をタップ。
3. **B**をタップ。
4. **C**をタップ
5. **D**から、お使いの無線ルーターのSSIDを探してタップ。
※インターネットと接続できる無線ルーターと接続してください。
6. 4でタップした無線ルーターのWi-Fiパスワードが要求されるため、**E**に入力して決定します。

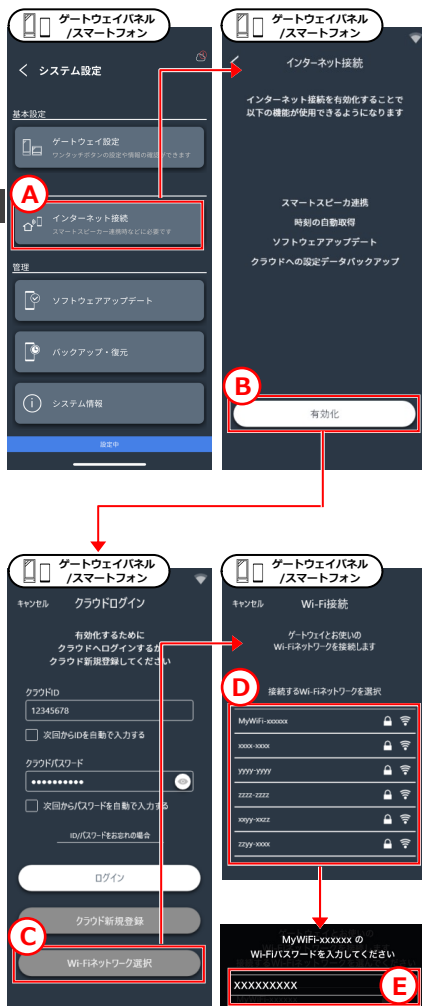
i 無線ルーターのSSID・パスワード

無線ルーター本体をご確認ください。




- **Wi-Fi SSID**
Wi-Fi Network Name など
- **Wi-Fi パスワード**
暗号化キー/Network Key /password など

※利用可能な無線ルーターの条件があります。12ページをご確認ください。



▶ 次のページへ続く

7. Fの画面が表示されたら、ゲートウェイ画面の右上にWi-Fiアイコン  が表示されていることを確認します(表示されるまでに30秒ほどかかる場合があります)。

I Wi-Fiアイコンが表示されない場合

Wi-Fiパスワードを間違えている可能性があります。画面の説明文に従って対処を進めてください。

8. スマートフォンのWi-Fi設定を開き(G)、スマートフォンをゲートウェイに接続した無線ルーターに接続します。

9. 再びBaseアプリを開き、Hをタップ。

これで、インターネットへの接続は完了です。インターネット時刻同期、ソフトウェアアップデートができるようになりました。

クラウドログインする

7. IにクラウドID/パスワードを入力しJをタップ。9へ進みます。
※ID/パスワードがない場合は8へ

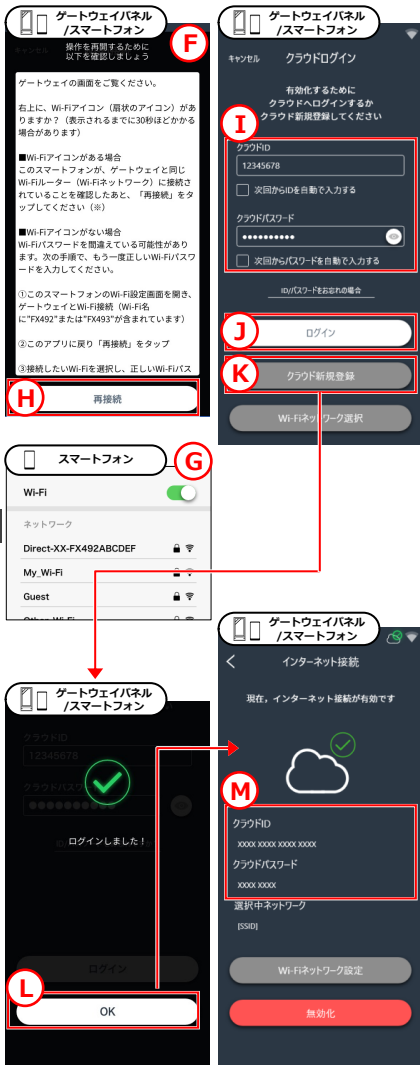
8. Kをタップ

9. Lをタップ。

これで、クラウドログインは完了です。スマートスピーカーとの連携や、クラウドバックアップ/復元ができるようになりました。

I クラウドID/パスワードはメモを!

MでクラウドID/パスワードを確認できます。これらは、スマートスピーカーとの連携設定や、万が一ゲートウェイが故障した際にクラウドからデータ復元するために必要なため、巻末へのメモを推奨します。



1. システム設定を開きます。
(方法：48ページ)
2. **A**をタップ。ソフトウェアアップデート画面が開きます。

ゲートウェイをアップデートする場合

3. **B**をタップして、OKをタップ。
4. アップデートが完了(100%)するまで待機します。
5. OKをタップ。
これでゲートウェイのアップデートは完了です。
(ゲートウェイが再起動します)

ランプ/アクセサリをアップデートする場合

3. **C**をタップ。
4. 注意事項を確認し、**D**をタップ。
5. アップデートしたいランプ/アクセサリの種類に対応したファイルを選択します。

| 種類 | ファイル名 |
|-------------------------------------|------------|
| ランプ(Synca) | 末尾に「WM」あり |
| ランプ(Tunabale) | 途中に「WM2」あり |
| ランプ(調光) | 途中に「WM1」あり |
| ハンディリモコン スマートスイッチ スマートセンサスイッチ | 末尾に「ACC」あり |
| 位相調光ユニット | 末尾に「AC」あり |
| 無線圧a接点ユニット | 末尾に「CC」あり |
| PWM信号ユニット | 末尾に「PWM」あり |



アップデートが完了するまで待機し、ランプ/アクセサリのアップデートは完了です。

i アップデート中は電源を切らないでください

故障の原因となります。

ゲートウェイのホーム画面には次の機能があります。

ワンタッチボタン操作

ワンタッチボタンを設定することで、以下の操作をすばやく行うことができます。
(設定方法：32ページ)

- ・「ランプ/グループ」点灯/消灯
- ・「シーン」再生/消灯
- ・「スケジュール」運転/消灯
- ・「ルーム」点灯/消灯

※同じワンタッチボタンをタップするたびに、点灯(再生/運転)と消灯が切り替わります。

■あかさ調整したい場合
タップしたワンタッチボタンが..

ランプ/グループ、ルームの場合(A)

Bの画面に切り替わり、
スライドバーで調光調色ができます。

シーンの場合(C)

Dの画面に切り替わり、
スライドバーでランプ/グループごとの調光ができます (調色はできません)。
目的のランプ/グループが画面にない場合は、横にスワイプしてスクロールし表示できます。

※画面が切り替わらない場合は、時刻表示あたりをタップしてください。

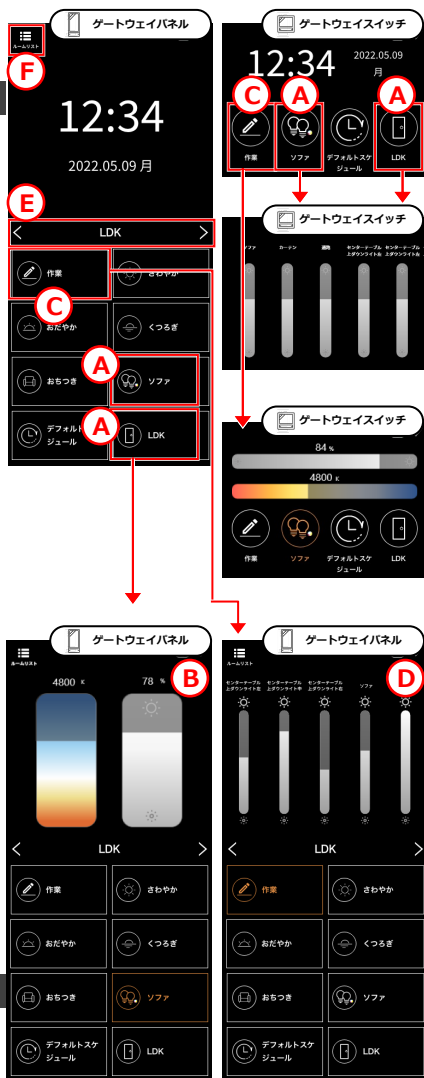
※スケジュールの場合は切り替わりません。

■別のルームを操作したい場合

Eの矢印をタップし、ルームを切り替えることで操作できます。(ゲートウェイパネルのみ)

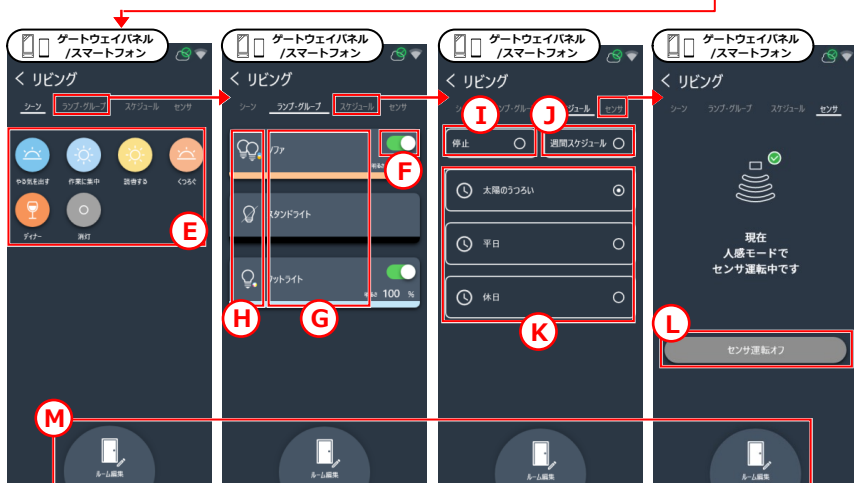
ルームリストを表示 (ゲートウェイパネルのみ)

Fをタップするとルームリスト画面 (19ページ) に切り替わり、ルームごとの操作や設定変更などが行えます (ゲートウェイスイッチでは行えません)。



ルームリスト・ルーム操作画面には次の機能があります。

- | | |
|--|---|
| A 週間スケジュール 全ルームに対して、設定済みの週間スケジュールを開始します | H ランプ/グループ 状態表示 アイコンに斜線がある場合、通信が届いていません |
| B ALL ON/OFF 全ルーム点灯/消灯します | I スケジュール停止 スケジュールを停止します |
| C ルーム ON/OFF ルームごとに点灯/消灯します | J 週間スケジュール 週間スケジュール運転を開始します |
| D ルーム状態表示 「シーン運転中」などの状態をルームごとに確認できます | K スケジュール スケジュール運転を開始します |
| E シーン シーンを再生します | L センサ運転オン/オフ センサ運転の開始/停止を切り替えます |
| F ランプ/グループ ON/OFF ランプ/グループごとに点灯/消灯します | M ルーム編集 このルームの設定画面へ移動します |
| G ランプ/グループ 調光調色 調光調色画面が開き、明るさや色温度を操作できます | |



ランプ/グループの明るさや色を個別に操作する画面の説明です。操作する方法は、「かんたん」「おすすめ」「こまかく」の3つあります。

「かんたん」操作

「かんたん」タブをタップして開きます。

操作するランプ/グループが調光タイプの場合は**A**の画面、Tunable/Syncaの場合は**B**の画面が開きます。

Cで明るさを4段階から操作、**D**で色温度を5段階から選んで操作できます。

「おすすめ」操作

「おすすめ」タブをタップして開きます。

Tunableの場合は**E**の画面、Syncaの場合は**F**の画面が開きます。

Gに、おすすめの明るさと色の組み合わせが一覧表示されます。お好みのものをタップして操作できます。



「こまかく」操作

「こまかく」タブをタップして開きます。

操作するランプ/グループが

Tunableの場合はHの画面、
Syncaの場合はIの画面が開きます。

スライダーで調光調色する

Jを上下にスワイプして色温度を操作。
Kを上下にスワイプして明るさを操作。
(数値を入力して操作もできます)

色温度は100K単位で、
明るさは1%単位で操作できます。
※6000K～12000Kの間は500K単位。

カラーパレットで色を変える(Syncaのみ)

Lをタップすると121色のカラーパレットが開かれ、お好きな色を選んで操作できます。

Nで元の画面に戻ります。

Duvを調整する(Syncaのみ)

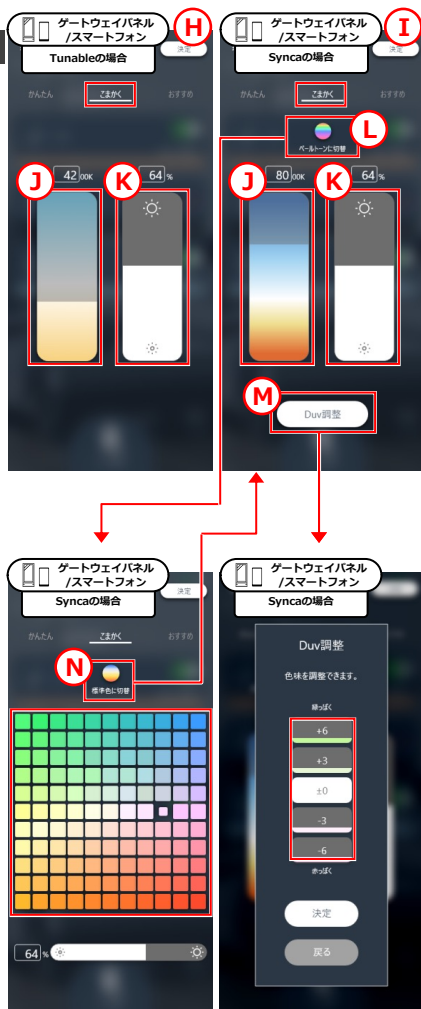
Mをタップすると、5段階のDuv調整ボタンが開かれます。

「+3, +6」をタップすると緑みが、
「-3, -6」をタップすると赤みが強まります。

i Duv

マイナスの値が大きくなるほど赤みが、プラスの値が大きくなるほど緑みが強まります。Duvとは、黒体放射軌跡(※)からの偏差(Δuv)を1000倍にした値です。

※黒体(外部から入射する熱放射などを、あらゆる波長にわたって完全に吸収したまま放射できる物体)の温度が上昇していくときに発する光の色を色度図上に表したものです。この軌跡に近いほど自然な光色となります。



ゲートウェイ（システム）を初期化すると、すべての設定データが消去され、購入時の状態になります。初期化の方法は2つあります。

方法1：アプリ画面で初期化する（推奨）

1. ゲートウェイ設定を開きます。
（方法：48ページ）
2. **A**をタップ。
3. **B**をタップ。
4. もし、**C**の画面が表示された場合、すべてのランプ/アクセサリを初期化した上で、再度**B**をタップしてください。
（初期化の方法：23ページ）

※ランプ/アクセサリの初期化が困難な場合は、本ページの「方法2：ゲートウェイ本体で初期化する」をご覧ください。

5. **D**をタップ。
ゲートウェイの初期化が始まるため、しばらく待機します。
6. 「SmartLEDZ利用規約」画面が表示されたら、**初期化は完了です**。



方法2：ゲートウェイ本体で初期化する

この方法は、ランプ/アクセサリを初期化せずにゲートウェイ（システム）を初期化することができます。ただし、初期化しなかったランプ/アクセサリは他のゲートウェイで読み込み、操作することはできないためご注意ください。

1. ゲートウェイ本体下部にある初期化ボタンを、細いピンなどで6秒間長押しします。ゲートウェイの初期化が始まるため、しばらく待機します。
2. 「SmartLEDZ利用規約」画面が表示されたら、**初期化は完了です**。

| 設定項目 | 下限値/上限値 |
|---------------------------|-----------------------|
| 接続可能台数(ランプ/アクセサリ) | 0~250台 (1システムあたり) |
| ルーム数 | 0~20個 (1システムあたり) |
| グループ数 | 0~20個 (1ルームあたり) |
| シーン数 | 0~10個 (1ルームあたり) |
| スケジュール数 | 0~8個 (1ルームあたり) |
| スケジュール内のシーン最小設定時間 | 5分 |
| フェード時間 | 0秒~3分 (1秒単位) |
| ゲートウェイスリープ時間 | 1分~30分 (1分単位) |
| スマートセンサスイッチ動作可能数(人感モード) | 0~6台 (1ルームあたり) |
| スマートセンサスイッチ動作可能数(あかるさモード) | 0~1台 (1ルームあたり) |
| 消灯するまでの時間(人感モード時) | 10秒~60分 (1秒単位) |
| クラウドに保存可能なバックアップデータ数 | 0~1個 (1システムあたり) |
| 端末に保存可能なバックアップデータ数 | 0~10個 (1システムあたり) (※1) |

(※1) 端末で別システムにログインし、そのシステムのバックアップデータを端末に保存すると、以前のシステムのバックアップデータは端末から消去されます。

施工について

- Q 見通し25mについて詳しく教えてください。
- A 見通しとは、各デバイスから見て、通信するデバイスが見通せることです。壁・柱・断熱材などの障害物がある場合は、通信可能距離の短縮または通信不可につながるおそれがあります。施工時に、設置環境を十分確認していただき、施工してください。
- Q 設置場所には他の2.4GHz機器があります。通信は可能ですか。
- A 同じ周波数帯(2.4GHz)の機器がある場合、電波干渉による通信障害が発生するおそれがあります。本システムが採用している2.4GHzメッシュ方式の通信は空きチャンネルを探して通信することで通信障害を最小限に抑えています。設置環境によっては有線制御タイプの器具をおすすめします。
- Q 別のSmart LEDZシステム(Fit/Plus)を導入しています。同じシステムとして共有できますか
- A 共有できません。別システムとして施工・設定してください。
- Q 隣接する店舗に同じシステムを導入する予定です。なにか問題がありますか。
- A 同時にランプ/アクセサリの読み込みを行うと、隣接する店舗のランプ/アクセサリも読み込み結果にリストアップされる可能性があります。ただし、リストにチェックを入れて「取り込み」しない限りは誤って隣接する店舗のランプ/アクセサリをご自身のシステムに取り込んでしまうことはありません。
- Q 運用中に一部の照明の電源をOFFすることがあります。なにか問題がありますか。
- A 電源OFFした照明より遠くにあるデバイスにメッシュネットワーク通信が届かなくなる可能性があります。あらかじめ、照明の電源をOFFにする範囲が分かる場合は、その範囲の通信を中継できるように、24時間給電のデバイスを設置することをおすすめします。

操作・設定について

- Q 1つのルームの中で、人感センサとあかるさセンサを両方設定できますか。
- A できません。「人感モード」か「あかるさモード」のどちらかを選択してください。
- Q あかるさセンサと連動して照明の色温度の制御はできますか。
- A スケジュールに沿った色温度の制御はできます。ただし、明るさに応じて自動的に色温度を変更させることはできません。
- Q 設定変更するときの注意点はありますか。
- A 設定変更時は、システムに含まれる全てのデバイスの電源をONした状態で行うことを推奨します。設定変更の内容によっては、該当デバイスとの通信が必要な場合があります。デバイスの電源がOFFの場合、デバイスと通信できず、正常に設定変更ができない場合があります。

Q 各操作の優先順位を教えてください。

A (センサ運転中は)センサ制御が最も優先されます。
スケジュール/シーン/ランプ・グループの操作は後着優先で動作します。

Q スケジュール運転中に割り込みで操作した場合、スケジュールはどうなりますか？

操作の種類によって異なります。

- スケジュールが「停止」する操作
ALL OFF/ON、ルームOFF/ON、シーン再生、ランプ/グループの調色
- スケジュールが「継続」する操作
ランプ・グループのOFF/ON、および調光

スケジュールを再開したい場合は、アプリなどからスケジュールを再生するか、アクセサリのボタンにスケジュールを割り当て、そのボタンよりスケジュールを再開してください。

調光について

Q LED照明器具の調光率を教えてください。

A LED照明器具の調光率は、器具によって異なります。器具の仕様図をご参照ください。

Q 位相調光ユニットに他社の位相調光器具を接続できますか。

A 接続できません。当社の位相調光器具をご使用ください。

Q Baseで操作できる調光調色の範囲を教えてください。

- A
- 調光範囲
調光タイプの場合「0%、5~100%」、Tunable/Syncaの場合「0~100%」
 - 調色範囲
Tunableの場合「2700~6500K」
Syncaの場合「1800~12000K」および「121色のパールトーン」

Q LED照明器具の電源をオフし、再度オンしたときの調光率はいくらですか。

A オフする直前の調光率(および色温度)で復帰します。
ただし、5%未満でオフした時は、5%で復帰します。

アクセサリ/スマートフォンについて

- Q ハンディリモコンで実行中のシーンを確認できますか。
- A 確認できません。実行中のシーンは、ゲートウェイパネルまたはBaseアプリから確認することができます。
- Q ゲートウェイの時刻情報は電源オフ後、何日間保持されますか。
- A 約7日間保持されます。
- Q ゲートウェイを再起動させることはできますか。
- A できます。ゲートウェイのONボタンを8秒間長押ししてください。(ONボタン：6ページ)
- Q 各デバイスを初期化することはできますか。
- A できます。ゲートウェイを初期化する場合は58ページを、アクセサリを初期化する場合は23ページをご参照ください。
- Q ゲートウェイがスマートフォンのWi-Fi設定画面に出てきませんか。
- A ゲートウェイが無線ルーターに接続している間は、スマートフォンなどのWi-Fi設定画面に表示されません。表示したい場合は、無線ルーターと接続できない環境にしてから(無線ルーターの電源を切る)、ゲートウェイを再起動してください。
- Q ゲートウェイをインターネットへ接続する必要がありますか。
- A 次の機能を利用したい場合は必要です。
設定データをクラウドへバックアップ(復元)、スマートスピーカ連携、インターネット時刻設定、ソフトウェアアップデート。
- Q ゲートウェイやランプ/アクセサリはアップデート可能ですか。
- A インターネット接続していれば可能です。インターネット接続後、新しいアップデートがある場合は、ルームリスト画面の「システム設定」ボタンに赤色のマークが表示されます。
- Q ランプ(照明器具)/アクセサリの追加や交換は可能ですか。
- A 可能です。ランプ/アクセサリを施工した後、スマートフォンのBaseアプリで追加してください(追加方法：23ページ)
交換の場合は、交換前にゲートウェイパネルまたはBaseアプリで、対象のランプ/アクセサリを初期化をしてください。(初期化方法：23ページ)
その後、ランプ/アクセサリを交換してからBaseアプリで追加します。

1. 株式会社遠藤照明 ホームページ (<https://www.endo-lighting.co.jp/>) にアクセス。
2. 「遠藤照明について」をクリック。
3. 「事業所」をクリック。
4. 「営業本部」をクリックし、最寄りの営業所へお問合せください。



年 月 日

| 項目 | 設定値 |
|------------|-----|
| システムID | |
| システムパスワード | |
| 管理者パスワード | |
| Wi-Fiパスワード | |
| クラウドID | |
| クラウドパスワード | |

※「システムID」、「システムパスワード」、「管理者パスワード」は
同梱のID/パスワードシール、および本体裏のID/パスワードシールに記載されています。

※IDやパスワードを忘れると、操作/設定ができなくなります。
必ず記録し、大切に保管してください。

同梱のID/パスワードシールを
こちらに貼り付けて
保管してください

ENDO
LIGHTING CORP.
www.endo-lighting.co.jp